

隼章 おめでとう！

蓮田第1団ベンチャー隊、田嶋佑輔さんに隼章の伝達がありました。9月の地区委員会において中尾地区委員長(右)より遠藤隊長(左)同席のもと隼章が伝達されました。田嶋さんは、ボーイスカウト活動を行ってきたことにいろいろな思いがあり、今後は富士章を目指してスキルを上げていくと思います。



ベンチャースカウトによる「パイオニアリング」 (大型構築物の作製)

東埼玉地区においてベンチャースカウト向けにパイオニアリング章の獲得を目的にパイオニアリングスキルアップキャンプが9月24日(月・祝)に久喜市中央公民館で開催されました。

パイオニアリングは大型構築物を構築するプログラムで、今回は高さ約5m大型信号塔を作ります。丸太をロープで結び、スカウトの技術と力で組み立てて作るものです。ローピング技術が必要であるのはもちろんですが、危険を予知、対策を検討し安全に建てるのが求められます。パイオニアリングスキルアップキャンプは、2回の構成で、第1回は設計・模型作り、第2回は実技となります。実技は11月3日(土)、4日(日)に行われます。多くのスカウトにパイオニアリングの技術習得と楽しさを経験すると共に、第2回はキャンプによりスカウトの懇親に繋げて戴きたいと思います。



※隼スカウトになるため、パイオニアリングが課目の一つになっています。各団での実施が難しいことから春日部第9団の支援を得て、東埼玉地区として実施するものです。ベンチャースカウトのみんな！このチャンスを逃さずに集まれ～ ビービッピービッピー

編集後記 : 10月に防災キャラバンが春日部イオンで行われ、11月18日カブラリーが稲荷山公園で行われます。また、11月、12月の各団、各隊の活動について寄稿をお願いいたします。Look Wideは、主に東埼玉地区内参加スカウトの活動を紹介しています。

東埼玉地区総務企画委員会

委員長: 中村(久喜1団)、副委員長: 岩田(春日部9団)、大塚(蓮田第3団)、委員: 白井(久喜13団)

★各団から広報連絡員をご紹介ください。また、各団・隊の楽しい活動の様子をお寄せ下さい。

本紙で紹介させていただきます。

★連絡先: 岩田宏(携帯電話090-9385-4501) メールアドレス bs-iwata@outlook.jp

ボーイスカウト埼玉県連盟 東埼玉地区広報 第27号

発行日 平成30年10月

発行: 東埼玉地区協議会

編集: 総務企画委員会

LOOK WIDE

17th NIPPON SCOUT JAMBOREE



「ジャンボリーゲーム日本一」班旗立て 全国第3位入賞 埼玉派遣隊9隊 ダウトドア班



「ジャンボリーゲーム日本一」は、班のチームワークとスカウトスキルを用いた4種の班対抗ゲームです。サターンエリアにおいてロープ結び(班旗立て)、キャンピング(火起こし)、アースエリアではコンパス(コンパスナビゲーション)、通信(手旗信号リレー)が行われました。18NSJ、19NSJに継続していくプログラムです。埼玉派遣隊9隊ダウトドア班は班旗立てにおいて、みごと全国3位に入賞しました。ローピングの技術がしっかりと班旗を高く立てることができた結果です。おめでとう！

第17回日本スカウトジャンボリーが、8月4日(土)から10日(金)までの7日間、石川県珠洲市「りふれっしゅ村 鉢ヶ崎」において、およそ13,000人のスカウトが全国から集まり、「冒険 ～能登のチカラ未来へ～」をテーマに開催されました。東埼玉地区からは、ボーイスカウト及びベンチャースカウトからなる埼玉派遣隊9隊(吉野隊)、10隊(中谷隊)及び混成隊11隊(内山隊)計106名、大会運営スタッフ18名の124名が参加しました。



アリーナ

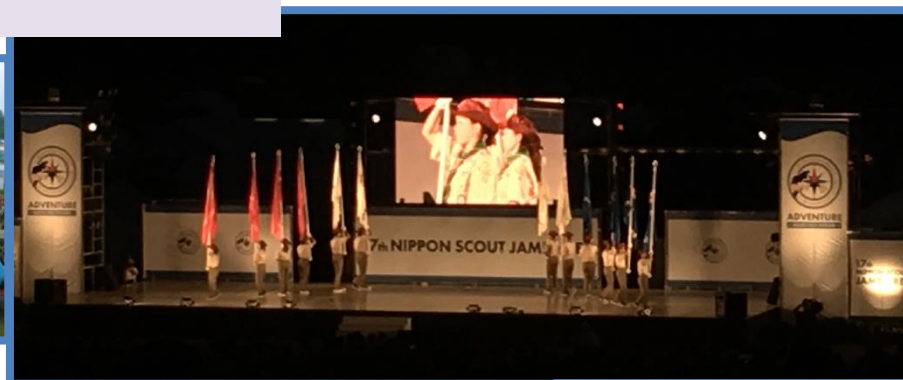


17回日本スカウトジャンボリー記念碑

入場・設営 8月4日



開会式



撤収・退場 8月10日



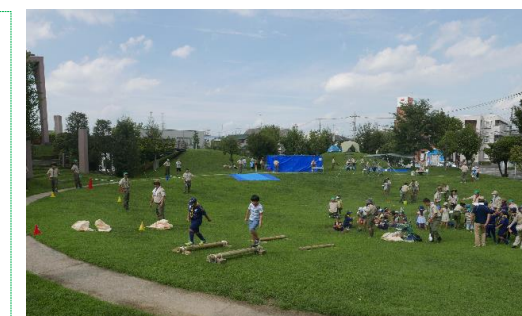
8月9日 プログラム部エリアから

8月2日(木)からスタッフが事前入場し、準備を行い、4日(土)からスカウトが入場し会場がにぎやかになりました。また、17NSJの開催期間ほとんど雨に降られず暑い晴天が続き、プログラムも順調に行え、スカウトがいろいろな体験を通じて、楽しく、友情を深められたと思います。



子どもゆめ基金

9月17日(月・祝)、宮代町進修館芝生広場において宮代町及び周辺市の小学生(1年生から4年生)約40人とスカウトが共に、「障害を乗り越えゴールを目指す」、「海の仲間と宝探しに出かけよう」、「空から宝物を見つけよう」の3つのステージにチャレンジし、探検家を目指しました。当日は、天気にも恵まれ暑い日でしたが、参加者はみんな大きな声をあげながら楽しい体験をしていました。「子どもゆめ基金」は、こどもの自然体験などを行う民間活動を支援し、未来を担う夢を持った子供の健全な育成を目的としており、(独)国立青少年教育振興機構が必要とする費用を助成する事業です。当地区内で2回目の子どもゆめ基金事業の開催であり、地区内各団が協力し開催しました。



団委員長円卓会議 テーマ「Once a Scout, Always a Scout」

東埼玉地区コミッショナー 藤城一巳

「一度スカウトに、ちかいをたててなりし身は、いつのいつもスカウトだ♪」言わずと知れた永遠のスカウトの歌詞です。ベーデン・ポーエル卿と親交があり、かつ協力者として有名なキッチナー元帥の名句を歌にしたものです。「死して後も登録費だ\$」は、ちょっと怖いですね。話はそれましたが年々スカウト人口は減っています。今回の団委員長円卓会議においても「スカウト募集について」が議題となっています。スカウト数の多い団は団委員会が機能しており、少ない団は団員会が開けない状況に陥っていることが解ります。スカウト数の多い団はビーバーやリトルビーバーに力を注いでいて、少ない団は上進時にスカウト数が減少することに気付く。また、指導者の高齢化と減少と言う現実もあります。残念ながら特効薬はありませんが、近隣の団と協働して募集や活動を展開して行く方向を模索する必要があります。制服を着なくなってしまうスカウトや指導者にも声をかけるもの有意義かと思ひます。

もう一つの議題は「キャンプ場について」です。各団・隊のキャンプ場情報をA4サイズ一枚にまとめ、メールにて配布予定です。参考にいただければ幸いです。最後に「キャンプについて、強調しておきたいことが一つある。私は昔から言っている『広く見よ(Look Wide)』ということだ。どんな立派なキャンプをしたとしても、スカウティングの最終的な目的でないということはわかるだろう。キャンプは幸福で健康な、役に立つ市民を作り上げるという私たちの目標につながっていく(可能性の最も高いものだが)段階の一つにしか過ぎない」 ベーデン・ポーエル



派遣隊9隊

17th NIPPON SCOUT JAMBOREE

隊長: 内山豊和さん(久喜21団)、むさし地区との混成隊 加須1団・久喜21団・22団・幸手1団・蓮田1団

隊長: 吉野誠一さん(春日部9団)、蓮田3団・春日部9団・宮代1団



派遣隊11隊



派遣隊10隊

隊長: 中谷亮さん(久喜1団)、久喜1団・13団・31団・宮代1団・春日部7団



BS4班: まんじーズ班



BS3班: フレッシュ・コーラ班



BS1班: ひよっこり班



VS班: 岸辺露班



BS2班: 干焼蝦仁班



差し入れ

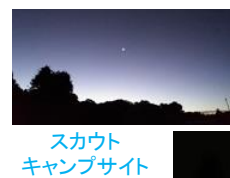


交流会

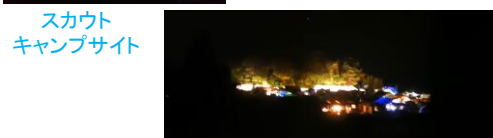
隊長・スタッフ



閉会式



プログラムキャンプサイトから
Aサブキャンプ



スカウト
キャンプサイト



Aサブキャンプ



プログラム



Aサブキャンプ スタッフの皆さん



マーキュリーエリア



友情ゲーム 8月7日



ジャンボリスカウトセンター



信仰奨励エリア 8月6日



アースエリア ゲートボール



フューチャー サブキャンプ



ジュピターエリア ピローファイティング



ヴィーナスエリア 救命救急24時



サターンエリア
火起こし